

| | | | | | | |
|-------------------|---|---|------|---------------|-----|---------------|
| 授業科目名 | 【Gカリキュラム】 法学政治学演習Ⅰ・Ⅱ ※本年度は開講せず 【EFカリキュラム】 法学政治学演習Ⅰ・Ⅱ | 選択履修 | 開講年次 | 【G】2 【EF】2 | 単位数 | 【G】2 【EF】2 |
| 科目区分 | 基本科目／【G】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-）／【EF】教科及び教科の指導法に関する科目（-・-・-・-） | | | | | |
| 担当形態 | 単独 | 【G】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目 【EF】教員の免許状取得のための（-・-・-・-）科目 | | | | |
| 施行規則に定める科目区分又は事項等 | | | | | | |
| サブタイトル | 知的財産権法の基礎知識 | | 担当者 | 柳澤 眞実子 | | |
| 授業概要 | <p>【概要】 知的財産権法は多岐の分野にわたる法律です。本演習では、このような法律を3年生で学ぶ以前に、その基礎知識として知的財産権法の体系について学びます。</p> <p>【到達目標】 知的財産権に関連する諸法の概略を理解すること。</p> | | | | | |
| 履修条件 | 本演習の合格者のみ。 また事前連絡なく、3回の無断欠席をした場合、いかなる理由があっても単位は出しません。 | | | | | |
| 教科書・参考書 | <p>【教科書】 指定しません。</p> <p>【参考書】 茶園成樹『知的財産権法入門』（有斐閣、2013年）</p> | | | | | |
| 授業回数 | 授業内容 | | | | | |
| 授業内容 | 前期は知的財産権法の入門として数回、講義をします。その後は、民事事件に関する判例を読み、判例研究について修得を目指します。後期は知的財産権関係の判例を少しずつ読み、報告をしてもらいます。 | | | | | |
| 予習復習内容 | 判例研究が中心となりますので、毎回指定された判例を読み、報告担当者は事実の概要、判旨をレジюмеにまとめてきてください。報告が終わった判例は各自、論点を整理しておいてください。 | | | | | |
| 評価方法 | 報告の内容について評価します。 | | | | | |
| 評価基準 | 報告内容がよく考察され、レジюмеの完成度が高いと認められる場合にはA評価、報告内容が全般にわたって考察され、レジюмеも全体的にまとまっていると認められる場合にはB評価、報告内容が報告として必要事項を満たし、レジюмеも丁寧に作成されていると認められる場合にはC評価、報告が必要事項を満たしておらず、レジюмеも作成できていないと認められない場合には、その程度に応じてD評価またはE評価とします。 | | | | | |
| その他 | 特になし ※G 刈：法【Ⅰは選択必修（A）・Ⅱは選択必修（B）】 刈 ^o 【Ⅰは選択必修（A）・Ⅱは選択必修（B）】 情【Ⅰは選択必修（A）・Ⅱは選択必修（B）】 ／EF 刈：法【選択必修（γ）】 刈 ^o 【選択必修（γ）】 経【選択必修（γ）】 | | | | | |